



関東大震災の被害規模を示す写真
 ①～③防災科学技術研究所所蔵
 ④国立映画アーカイブ所蔵

特集1 — 関東大震災から100年 —

大切な命を守るため、 日頃の備えを万全に

今から100年前の9月1日、関東大震災が発生しました。東京都では震度6を観測し、関東を中心とした被害規模や社会経済的なインパクトは極めて大きかったと言えます。

突然起こる大地震。自分と大切な人の命を守るため、日頃の備えを万全にしましょう。

これまでに国内で発生した大地震

	関東大震災	阪神・淡路大震災	東日本大震災
特徴	発生が昼食準備時間であり火災の被害が甚大	ライフラインの寸断や家屋の倒壊の被害が甚大	津波による被害が甚大
発生日時	1923年9月1日 午前11時58分	1995年1月17日 午前5時46分	2011年3月11日 午後2時46分
地震規模	マグニチュード7.9	マグニチュード7.3	マグニチュード9.0
死者・行方不明者数	約10万5,000人	約5,500人	約1万8,000人
全壊・全焼住家数	約29万棟	約11万棟	約12万棟

本市でも「南海トラフ地震」と呼ばれる大地震がいつ発生してもおかしくありません。最大震度が6強で、建物やライフラインの被害が甚大になると想定されます。また、沿岸部の津波被害が深刻となり、本市への人材や資機材の応援が不足し、復旧作業が遅れると予想されます。

あなたは「備蓄」していますか

東日本大震災の避難経験を踏まえ、ここでも備蓄しています



たかはし ゆうこ
高橋 裕子さん
生駒町在住

私は当時、宮城県石巻市に住んでいて在宅避難をしました。農家なのでたまに農作物の蓄えがあったり、近所に井戸があって水を利用させてもらったりして避難生活を何とか乗り越えられましたが、それがなかったらと思うと恐ろしいです。備蓄の大切さを痛感しました。今は豊田市に住んでいますが、水は2リットのペットボトル30本を家に、6本を車に置いています。また、レトルト食品などの食料品はもちろん、水が使えない状況に備え、紙皿やラップも数多く保管しています。そして、停電すると冷蔵庫も使えません。冷凍していた物を食べる際に便利だったのがカセットコンロ。特に準備しておいてよかったと感じた物です。

食料品も備品も揃えています！



おく まゆみ
奥 真弓さん
畷部東町在住

数年前、子どもが通うこども園で掲示されていた豊田市のハザードマップを見ました。なんと私の家の地域が赤色(予想震度6強、液状化危険度が極めて高い)に。地震が今来たらという不安と恐怖から、備えをしよう決めました。非常用持出袋に始まり、携帯トイレ、寝袋、エアベッドなどを買い揃えています。食料品や飲料水は買ったため、時折賞味期限を確認しては消費、購入を繰り返しています。子どもと一緒においしく楽しく備蓄しています。



日常食を備蓄食品に！

皆さんが備蓄と聞いて思い浮かべるのは非常食ではないでしょうか。そして「普段食べないものを買うのは気が進まない」「おいしくなさそう」と思って非常食の備蓄を先延ばしにしているませんか。そこで、日常食を備蓄しながら消費する「ローリングストック」という方法を紹介します。

ローリングストック

日常食を多めに買い置きし、消費した分を買い足すことで、常に一定量が備蓄されている状態を保つ方法

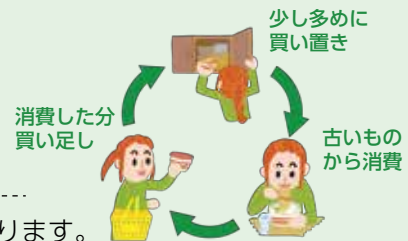
ポイント！ 日常で買っているものなので、様々な利点があります。

費用や時間の面で、普段の買い物の範囲でできる

買い置きのスペースを少し増やすだけで済む

なじみのあるもの、好みの味で揃えられる

**最低3日～1週間分
×人数分
備蓄しましょう！**



こんな物も必要です！

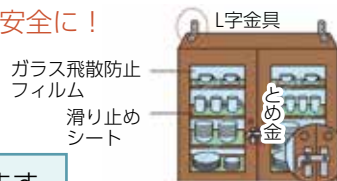
持病のある人、高齢者…常備薬、主治医連絡先を書いたもの、お薬手帳、入れ歯洗浄剤[※]、乳幼児がいる家族…離乳食、粉ミルク、授乳用ケープ、紙おむつ、おしりふき[※]

非常食やその他備蓄必需品を揃えた防災コーナーを設置しているスーパーがあります。日常の買い物ついでにチェックしましょう。

もしものときの「避難」のこと

避難経路を確保！家具の固定

- ・落下しやすいものをなるべく置かない **寝室や子ども部屋は特に安全に！**
- ・窓や家具に使われているガラスに飛散防止対策をする
- ・倒れても避難経路を確保できるような家具の配置にする



高齢者世帯等を対象に、家具固定物品の支給や貸出を行っています。
詳細は、自主防災会や防災対策課にお問い合わせください。

避難先は、避難所だけではない！分散避難の考え

地震が発生したとき、本市は、災害リスクに応じて「緊急避難場所（避難所）」を開設します。しかし、避難所に向かう方がかえって危険となる場合は、そこに避難する必要はありません。状況に応じ、適切に避難できるよう、他の避難先の選択肢も考えておきましょう。

東日本大震災の避難経験者 高橋さんの話

震災発生時、私の家は災害リスクが低かったので在宅避難を選択しましたが、私の友達は避難指示を受け、避難所に移動しました。しかし一番近くの避難所は人であふれかえり、友達は他の避難所を探したそうです。皆さんも避難所を2つ以上把握しておいた方がよいと思います。

また、車中泊を選択した友達もいました。1人で1週間ほど車の中にいたそうです。体のあちこちが痛くて辛かったようですが、たくさんの情報をカーナビで見たテレビニュースから得ていたのは、安心感につながっていいなと感じました。だから私は、いつか車中泊をしなければならぬ事態に備え、よく車のガソリンを満タンにしています。

在宅避難、親戚・知人宅への避難

自宅付近の災害リスクが低い場合は、自宅で安全を確保しましょう。
また、親戚・知人宅の方が災害リスクが低い場合は、そちらに避難しましょう。



車中泊避難

近年、車中泊避難を選択する人が増えています。平成28年熊本地震のときには、6、7割の人が車中泊避難をしたと言われています。

メリット！

- ・建物倒壊から身を守れる
- ・プライバシーを守れる
- ・密を避け感染症対策ができる



詳細はこちら▲

注意！

- ・エンジンをかけっぱなしにしない
⇒一酸化炭素中毒に陥らないよう、寒いときに使う服や断熱材などの準備をしましょう
- ・長い時間、同じ姿勢をとり続けない
⇒エコノミークラス症候群※を発症しないよう、座席を水平にし、体を動かす空間を確保しましょう

※窮屈な場所に長い時間同じ姿勢でいることで、血の流れが悪くなり、血管に血の塊ができて肺の血管を詰まらせてしまう病気



あなたの木造住宅の耐震性は大丈夫？

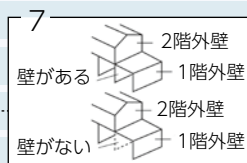
阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊による人的被害が甚大でした。倒壊したガレキが道を塞いで避難や救助の妨げとなり、被害が拡大しました。また、昭和56年以前の建築基準法の旧耐震基準により建築された住宅の約64%が大きな被害を受けた（昭和57年以降に建築された住宅は約23%）ことから、特に昭和56年以前の住宅の耐震化が重要です。

あなたの木造住宅は大丈夫？カンタン耐震チェック！



木造住宅で、以下の10項目のうち3つ以上当てはまる場合は、耐震診断員や設計した建築士などにご相談ください。

- 1 建てたのが昭和56年5月以前
- 2 床下(床上) 浸水・火災・車の突入事故・大地震・崩落などの災害に遭遇した
- 3 建築確認などの必要な手続きを省略して増築した
- 4 老朽化している。腐ったり白蟻の被害があったりして不都合が生じている
- 5 平面がLの字・Tの字など複雑になっている
- 6 一辺が4m以上の吹抜がある
- 7 2階外壁の直下に1階の内壁または外壁がない
- 8 1階外壁の東西南北各面の内、壁がほとんどない面がある
- 9 屋根材が和瓦・洋瓦など比較的重いもので、1階に壁が少ない
- 10 基礎が石、コンクリートブロック、鉄筋が入っていないコンクリートで作られている



出典「誰でもできるわが家の耐震診断」国土交通省住宅局

補助制度があります



昭和56年5月以前に建築された木造住宅について、耐震診断や耐震改修工事などの費用補助があります。



耐震シェルター

耐震診断	無料	耐震改修	最大100万円
耐震シェルター・防災ベッド購入設置	最大30万円	除却 ※	最大20万円

※耐震性がないという診断を受け、住宅を取り壊すことにした場合



防災ベッド
(防災学習センターで常設展示)

補助制度を利用した場合、費用はどのくらいになる？



◀詳細はこちら

以下は、補助制度を利用して耐震改修などをした3事例です。

建築年	構造階数	延床面積	方法	費用額(内補助金額)	自己負担額
昭和52年	木造2階	130平方m	耐震改修工事	152万円(内100万円)	52万円
昭和45年	木造平屋	80平方m	耐震改修工事	141万円(内100万円)	41万円
昭和37年	木造平屋	82平方m	シェルター設置	38万円(内30万円)	8万円

費用や工事方法などを耐震診断員に相談できます。まずは建築相談課にご連絡ください。

●問合せ 建築相談課 (☎34・6649、FAX34・6948、✉keikan@city.toyota.aichi.jp)

特集2

豊田市の歴史が明らかに！

「新修豊田市史」

全25巻完成



●問合せ 市史編さん室
(☎36・0570、FAX31・0162、
✉shishihensan@city.toyota.aichi.jp)

【概要版】1巻(2011)
【通史編】5巻(2020、2021)
原始から平成までの歴史を時代ごとにまとめたもの
【資料編】12巻(2013～2020)
古文書などの資料を時代ごとに紹介・解説したもの
【別編】7巻(2013～2023)
「自然」「民俗」などの分野ごとにまとめたものと、24巻までの掲載事項を「総集編」として事典形式にまとめたもの

昭和51年から昭和62年にかけて、12巻からなる「豊田市史」が編さんされました。その後、平成17年に旭町、足助町、稲武町、小原村、下山村、藤岡町と合併した豊田市。一つの市としてあらためて共通の歴史書を編さんするため、平成18年に「新修豊田市史」編さん事業が始まりました。18年の歳月を経て今年、最終巻である「総集編」の編さんが終わり、全25巻が完成しました。

市史編さん事業の詳細はこちら▼



資料調査

主に大学教授などの執筆委員が資料をもとに史実をまとめ、市史を編さんしました。その過程で、自治区、寺社、個人など418件の資料所蔵者に、資料提供という形で調査に協力してもらいました。蔵の中などから見つかる古文書の山。積もったほこりを払い、一点一点番号を付けます。そして、調査の内容に応じてそれらの資料の分析を進めていきました。

調査の様子をキリトリ

古いふすまの和紙をめくると、なんと江戸時代の古文書が現れました。貴重な資料を傷つけないよう、和紙を湿らせて、竹串で一枚一枚丁寧に剥がしていきました。



あの武将の領地があった！ 調査で明らかになったことは

本市は徳川家康を輩出した松平氏の発祥の地として知られていますが、実は今川氏と関連のある場所もありました。

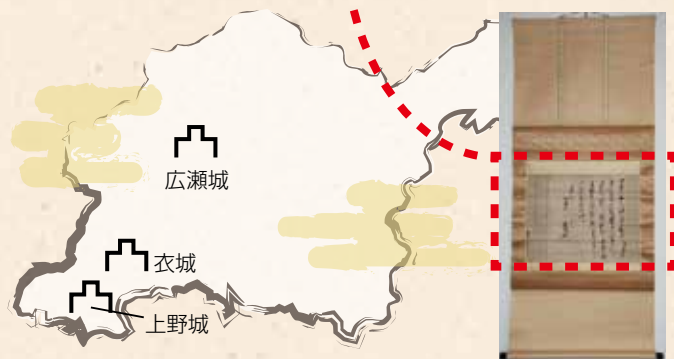
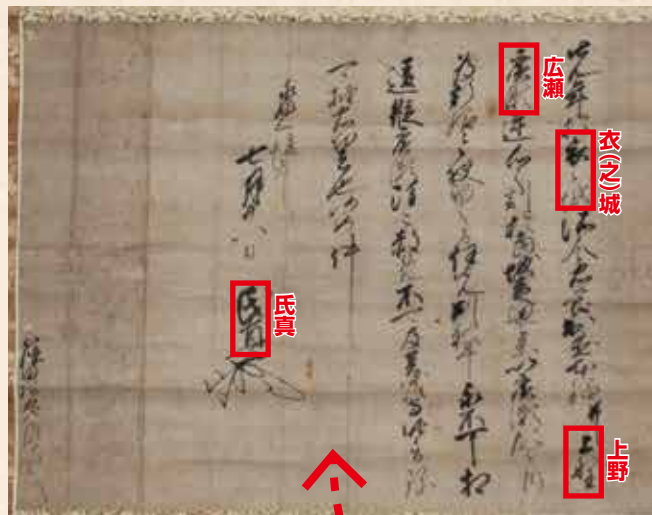
■資料 今川氏真判物(永禄3(1560)年) 個人蔵

■資料の内容

今川氏真から家来の篠田弥五兵衛尉へ

先代の義元は、お前の献身な働きから衣城を与えた。上野城、広瀬城の者が今川に背いたときも奮闘してくれたため広瀬城を与えた。その2つの領地を私が永代に保証するから、これからも今川に忠義を尽くしなさい。

⇒資料からは、当時、衣城(現在の金谷町)、上野城(同上郷町)、広瀬城(同東広瀬町)が今川領だったことが分かります



今川氏真と徳川家康



現在放送中の大河ドラマで描かれた2人の関係性。今川家は幼い家康を人質に。氏真は4歳下の家康と兄弟のように過ごしました。氏真は1560年「桶狭間の戦い」で父の義元を失い、その8年後、家康に攻められ今川家の最後を迎えることになったのです。

完成記念イベント 「新修豊田市史の成果を未来へ」

とき 10月1日(日)

①市史のみどころパネル展示／午前10時～午後3時

②記念シンポジウム／午後1時30分～3時30分

- ・市長講演「新修豊田市史から博物館へ」
- ・市史編さん専門委員会委員長報告

「市史編さん事業を終えて」

- ・市博物館長講演「豊田市博物館がめざすこと」

ところ スカイホール豊田 定員 ②先着80人

申込み ②9月5日(火)午前10時から電話かEメールで市史編さん室

問合せ 市史編さん室(☎36・0570、FAX31・0162、✉shishihensan@city.toyota.aichi.jp)

市史の閲覧・購入場所

閲覧	中央図書館、民芸館、 コミュニティセンター、 交流館図書室
購入	中央図書館、民芸館、 市史編さん室、 文化財課(旧郷土資料館)、 市内一部書店

詳細は市史編さん室に
お問い合わせください。